



小林

『触れる』自体は単純なことですが、  
重要な役割を担っています。

歩いているけど、、、ふらついていませんか？  
怖がりながら歩いていませんか？



バランス能力の問題

- ・筋力の低下？
- ・身体の硬さ？

実は身体を上手く動かせていないだけの場合があります。このため、  
転ばないように余計な力が入り姿勢がガチガチになり、かえってふらつき  
が目立ちます。そして転倒につながる可能性が考えられます。

このような場合は適した身体の動かし方と、  
何より安全に動けるという体験が重要です。

私たちのリハビリは常に対象者に『触れる』事で  
評価や治療を行っています。

これはセラピストが対象者に、または対象が支持物(壁や手すり)に触れながら練習を行  
うことにより、バランス機能に貢献する体性感覚と、安心感を提供することができます。  
それを元に各動作に適した姿勢をとることができ、楽に動けるようになるのです。

- ・自宅で転倒が増えてきた
- ・屋内移動の足取りがおぼつかない
- ・退院したけど段々ふらつきが目立ってきた



これらのことでお悩みがあればご相談下さい  
自宅で安心して過ごせるようサポートさせていただきます！